

Self Check Sheet

薬局・販売店様用

「メンソレータムフレディCC」の「錠剤」又は「クリーム」を販売される前に、次のフローチャートに従って、これらの医薬品が使用できる方であることをチェックしてください。

スタート

はい

いいえ

以前に医師から、膣カンジダの診断・治療を受けたことがある。

使用しないでください。

はい

いいえ 【医師の診療を受けるようご指導ください。】

膣カンジダの再発を繰り返している。
(2ヶ月以内に1回又は6ヶ月以内に2回以上)

→ 使用しないでください。
はい 【医師の診療を受けるようご指導ください。】

次のいずれかの症状がある。
・発熱又は悪寒 ・不規則な、又は異常な出血、血の混じったおりもの
・吐き気又は嘔吐 ・膣又は外陰部に潰瘍、水膨れ又は痛みがある
・下腹部の痛み ・排尿痛、又は排尿困難

→ 使用しないでください。
はい 【医師の診療を受けるようご指導ください。】

糖尿病の診断を受けた。

→ 使用しないでください。
はい 【医師の診療を受けるようご指導ください。】

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある。

→ 使用しないでください。
はい 【医師の診療を受けるようご指導ください。】

妊婦である、又は妊娠していると思われる。

→ 使用しないでください。
はい 【医師の診療を受けるようご指導ください。】

60歳以上である。又は15歳未満である。

→ 使用しないでください。
はい 【医師の診療を受けるようご指導ください。】

次のいずれかに当てはまる。
・医師の治療を受けている。
・授乳中である。
・薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある。

→ 使用する前に医師又は薬剤師にご相談ください。
はい 【必要に応じ、医師に相談するようご指導ください。】

すべて「いいえ」とお答えの方

以前、医師により膣カンジダの診断・治療を受けたときと同じ症状がある。

→ 膣カンジダの再発かどうかよくわかりませんので、使用しないでください。
【医師の診療を受けるようご指導ください。】

剤型の選択へ

膣症状がある：おかゆ（カッテージチーズ）状や白く濁った酒かす状

→ はい
膣剤（膣に挿入する薬）を使用してください。
外陰部症状がある場合はクリームを併用することもできます。

外陰部症状：発疹（発赤、はれた感じ等）を伴うかゆみ
外陰部にひどいただれがある場合には、クリームは使用できませんので、医師の診療を受けるようご指導ください。

● 膣剤には、6日療法用と1日療法用があります。

→ いいえ
外陰部のただれがひどい

→ はい
医師の診療を受けるようご指導ください。

→ いいえ
クリームを使用してください。
【膣内に菌が存在する可能性もあることから、膣剤の併用をおすすめください。】

- 6日療法：1日に1錠ずつ6日間連続して、お薬を使用します。6日間連続して治療が続けられる人に。
- 1日療法：1錠（1日分）に6日分の有効成分が配合されています。忙しさ等で6日間連続しての使用が困難な方に。

膣剤の選択

1日療法の膣剤には、 applicator で挿入するタイプもあります。

手指で挿入

→ 膣錠のみの製品を選択してください。

applicator で挿入

→ applicator 添付の製品を選択してください。

本品は膣錠です。膣錠は使用後、溶けずにそのまま出てくる(脱落する)ことがあります。
膣錠が溶けずにそのまま脱落した場合、治癒等の確認のために、医師の診療を受ける必要があります。

販売する際は「メンソレータムフレディCC」の膣錠又はクリームのご販売にあたって記載の各項目について、十分ご説明ください。

「メンソレータムフレディCC1A」ご販売にあたって

セルフチェックシートで本剤の使用の可否をご確認後、下の項目を十分ご説明のうえご販売ください。

<有効成分>

イソコナゾール硝酸塩 600mg/1錠

<効能・効果>

腔カンジダの再発。(以前に医師から、腔カンジダの診断・治療を受けたことのある人に限る。)

「メンソレータムフレディCC1A」は、腔カンジダの再発の人、すなわち、以前に医師により、「腔カンジダ」との診断を受け、その症状及び治療が完了したときの状態を経験している方のみを対象としています。

腔カンジダの症状を初めて経験された方は、医師による確定診断が必要ですので、本剤を使用せず、必ず、医師の診療を受けるようご指導ください。

<用法・用量>

成人(15歳以上60歳未満) 1回1錠を腔深部にアプリケーターを用いて挿入する(できれば就寝前)。

ただし、3日間経過しても症状の改善がみられないか、6日間経過しても症状が消失しない場合は医師の診療を受けること

●本剤は、1錠(1日分)中に6日分の有効成分が配合され、1日(1錠)のみ挿入するだけで、十分な効果が得られるよう設計された1日療法の製品です。1錠挿入することで十分な効果が得られますので、本剤或いは他の腔剤を追加投与しないようご指導ください。

また、挿入は1日だけですが、1日で治癒するものではなく、治癒するには数日かかりますので、その間は生活上の注意を守って過ごすようご指導ください。

●錠剤ですが、腔に挿入して使用するものですので、飲まないよう注意喚起をお願いします。もし、誤って飲んでしまった場合は、すぐに医師の診療を受けるようご指導ください。

●本剤の対象は15歳以上60歳未満です。15歳未満の小児及び60歳以上の高齢者は使用しないようご指導ください。

●生理中は使用せず、使用後6日以内に生理になった場合は、治癒等の確認が必要であることから、医師の診療を受けるようご指導ください。

使用後6日以内に生理が始まるとどまっていた製剤が流れ出て作用が減弱する恐れがあります。また、使用後6日以内に生理が始まらないよう生理予定を考慮して使用いただきますようご指導ください。

●使用後6日以内に、腔錠が溶けずに、挿入したそのままの形や大きさで出てきたときには、自己判断で腔錠を追加挿入せず、医師又は薬剤師に相談するようご指導ください。

●使用前にアプリケーターを必ず確認し、傷や破損等の異常がある場合は、使用しないようご指導ください。また一度使用したアプリケーターは再使用できません。必ず捨てるようご指導ください。

※本剤は、腔内に留まって効果を発揮し、徐々に体外に排出されるため、白い小さなかたまりやペースト状のものが出てくる場合があります。

<使用上の注意>

(1) 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、製品の説明書をもって医師又は薬剤師に相談するようご指導ください。

関係部位	症 状
腔	疼痛(ずきずきする痛み)、腫脹感(はれた感じ)、発赤、刺激感、かゆみ、熱感

(2) 3日間経過しても、症状の改善がみられないか、6日間経過しても症状が消失しない場合は医師の診療を受けるようご指導ください。

(3) 3日間経過しても症状の改善がみられない場合には、他の疾患の可能性も考えられますので、医師の診療を受けるようご指導ください。また、6日間経過しても症状が消失しない場合は、自己判断で治療を継続せず、治療法を含め医師への相談が必要です。医師の診療を受けるようご指導ください。

<生活上のご注意>

(1) 腔カンジダを再発した場合には、パートナーに感染している可能性があるため、腔カンジダに感染した旨を伝え、パートナーの方は陰部のかゆみ、発赤等の不快症状があれば、すぐに医師の診療を受けてください。

(2) パートナーへの感染を避けるため、本剤使用後6日間は性行為を避けましょう。

(3) 本剤使用後6日間は、患部への刺激を避けるため、殺精子剤は使用しないようにしましょう。

(4) 薬剤の効果を維持するため、自分で腔内を洗うことは控えましょう。

(5) 入浴時は石けんの刺激を避けるために、外陰部は石けんで洗わず、お湯だけで軽く洗う程度にしましょう。

(6) カンジダ菌は、温度や湿度の高い状態で繁殖しやすいため、できるだけ乾燥した状態を保つようにすることが大切です。

以下の点に気を付けましょう。

●入浴、水泳後等は、腔の外側は十分乾かしましょう。濡れた水着などはできるだけ早く着替えましょう。

●おりものシートなどの衛生用品を使用される場合は、こまめに交換しましょう。

●下着は、通気性のよい綿製品などを用いるようにしましょう。

(7) 下着やタオルは毎日清潔なものを用い、タオルなどは感染を避けるため、家族と共用しないようにしましょう。

(8) カンジダ菌は腸にも常在している菌です。トイレの後は腸からの感染を避けるため、前から後ろにふきましょ。

(9) かゆみがあっても、外陰部をかかないようにしましょう。かくと、刺激がひどくなったり、感染が広がる可能性があります。

お問い合わせ先/お客さま安心サポートデスク

受付時間/9:00~18:00(土、日、祝日を除く)

お気軽にお問い合わせください。

女性スタッフが丁寧にお応えします。

フレディコール ☎ 06-6758-1422